

家庭クラブ通信 7月号

発行/愛媛県立川之江高等学校家庭クラブ



① 家庭クラブ活動週間活動

ー「カノン♪ふぁみり〜コンサート」ボランティアー

家庭クラブでは、毎年5月に家庭クラブ週間活動を実施しています。今年度は5月28日、「カノン♪ふぁみり〜コンサート」に有志のボランティア15名が参加しました。NPO法人カノンの方々と一緒に出演し、親子連れの方々など多くの人々に楽しんでもらえました。ニュースエブリィでおなじみの木原実さんやそらジローと一緒にステージに立てて、自分たちも楽しむことができました。(公演中の写真は許可を得て撮影しています。集合写真は撮影時のみマスクを外しました。)



☆「カノン♪ふぁみり〜コンサート」に参加して☆

- ・1年生の頃から参加してきたカノンさんとのボランティアで、小学生の頃から大好きな木原さん、そらジローとこのような形で関わることがすごく嬉しく良い経験となりました。
- ・前は練習途中で中止となってしまったので、今回は無事に終わることができてよかったです。少し間違えてしまったところもあったけど、すぐに気持ちを切り替えて進めることができ、自分の新たな一面に驚きました。
- ・コロナ禍でみんなの顔を直接見ながらする行事がない中で、今回のように顔を見ながら行うことができたのは、とてもいい機会だったと思いました。
- ・開演前はとても緊張していたけれど、始まると小さな子ども達から大人まで楽しんでくれているのを見て、私も心から楽しんで舞台に立つことができました。このボランティアを通して、大勢の人と協力することの大切さを学ぶことができました。

② 家庭クラブ東予支部研究協議会

6月7日、家庭クラブ東予支部研究協議会が新居浜東高校で行われ、本校から役員3名が参加しました。3年ぶりに対面での会となり、東予地区の各校代表の家庭クラブ役員が集まることができました。新居浜南高校の家庭クラブ活動発表を聞いた後、研修会では、「傾聴」について講師の先生からポイントを学び、参加者同士で実践しました。研究協議では、コロナ禍での活動の工夫などについて活発な話し合いが行われ、有意義な会となりました。



★東予支部研究協議会に参加して★

- ・他校の人達からコロナ禍でもできる活動を工夫しながら行っていることを聞いて、すごいと思いました。これからの活動に生かしていきたいです。
- ・聴き上手になるために、傾聴という人の心に寄り添う方法を学びました。その方法を用いて他校の人と話す時、スムーズに会話が進み良かったです。人の話を聞くときは傾聴を使っていきたいと思いました。
- ・会場校に行く前も着いた後も緊張しましたが、他校の生徒のみんなはとても優しく、グループワークの活動も楽しくすることができました。初めての経験でしたが、この上ないくらい自分のためになる良い経験になりました。

③ 各種コンテストのお知らせ

何かにチャレンジして充実した夏にしませんか。希望者や興味のある人は、終業式までに家庭科の先生まで申し出てください。詳しい資料を渡します。



この他に、FASHION PRIZE2022高等学校ファッションデザインコンテスト、おもちゃコンテスト、ジュニア料理選手権、お弁当甲子園などたくさんあります。

④ ペットボトルキャップ回収活動報告 (きれいなキャップ数の多いクラス)

1位 302HR 2位 102HR 3位 105HR

